

2021年3月期 第2四半期 決算説明資料

株式会社ソケット

証券コード3634

<https://www.sockets.co.jp/>

2020/11/5

1. 第2四半期決算 ～ PL/BS ～ 通期について
2. 開発進捗 ～ 今後の展開について
3. TOPICS ～ モックアップ紹介

第2四半期決算

売上は計画に届かず

利益は計画通りに進捗

第1四半期比 売上、粗利率、営業利益とも伸長

通期計画に向けて進捗ペース上がる、ただし、まだ不確実な状況

プロダクト開発が大きく進捗

今期内に、新たな戦略サービス展開へ

- ✓ 売上は期初計画に届かず、利益は期初計画とおりに推移
- ✓ 通信会社向け開発・運用系売上が約2億円減少
- ✓ ライセンス売上比率は66%に

(単位：百万円)

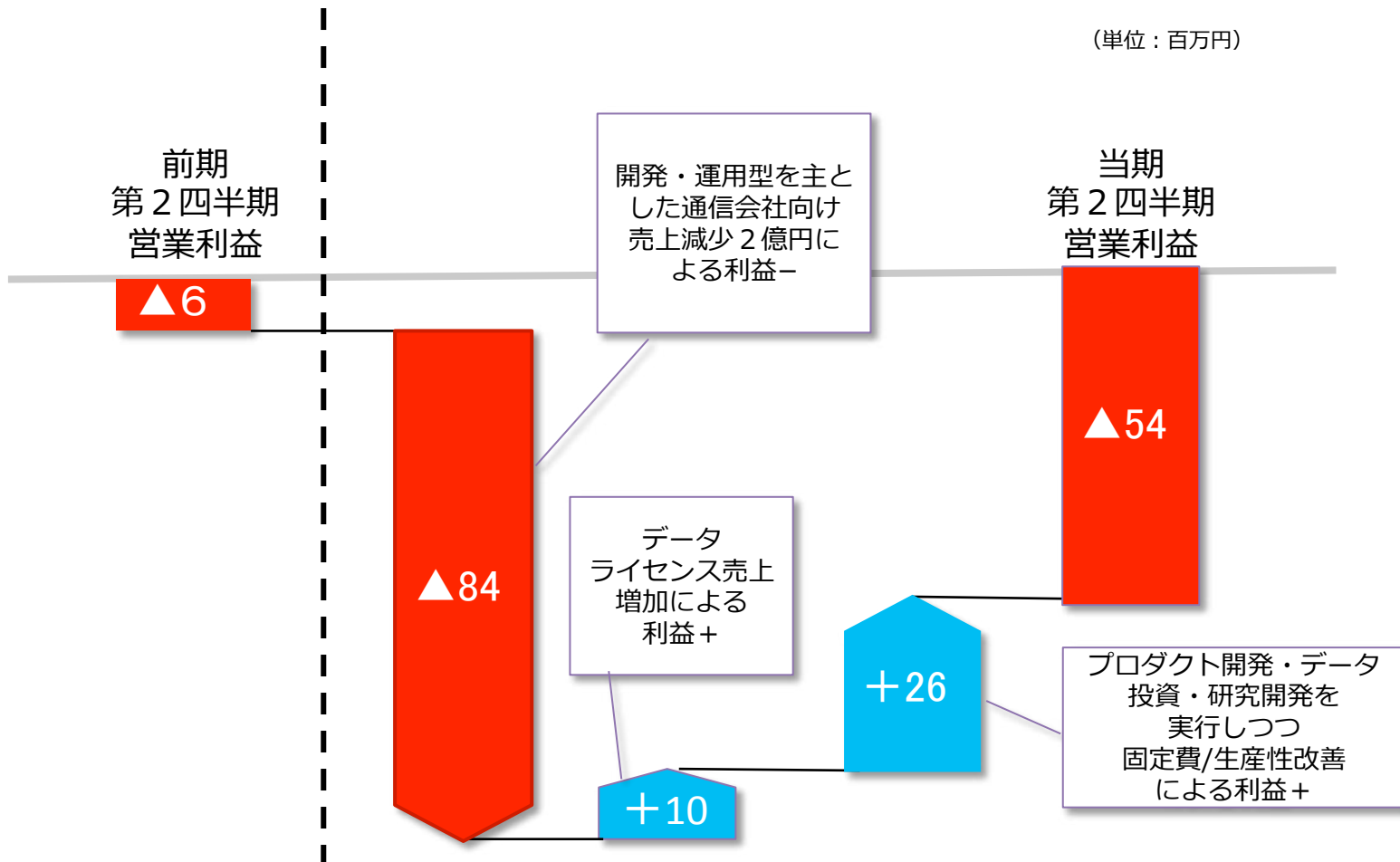
	当期 4-9月	(参考) 前期 4-9月
売上高	453	630
原価	263	366
粗利益	189	264
粗利率	41%	41%
販売管理費	244	271
営業利益	▲54	▲6

- ◇ 通信会社向け開発・運用系売上約2億円マイナス
新規ライセンス獲得も全体をリカバーできていない
- ◇ 第1四半期に開発・運用系終了時に伴う外注費用投下による原価計上（原価率向上要因）
- ◇ 4-6月（第1四半期）粗利率38%
7-9月（第2四半期）粗利率44%
上期累計粗利率41%
- ◇ 研究開発・データ開発の
先行投資は前期並
（上期累計1億6,000万円投下）

第2四半期決算 -前期との利益比較

- ✓ 通信会社向け受託型事業減少は期初想定通り
- ✓ データライセンス売上の増加・固定費削減により改善するがR&D、データ投資の継続により営業損失を計上

(単位：百万円)

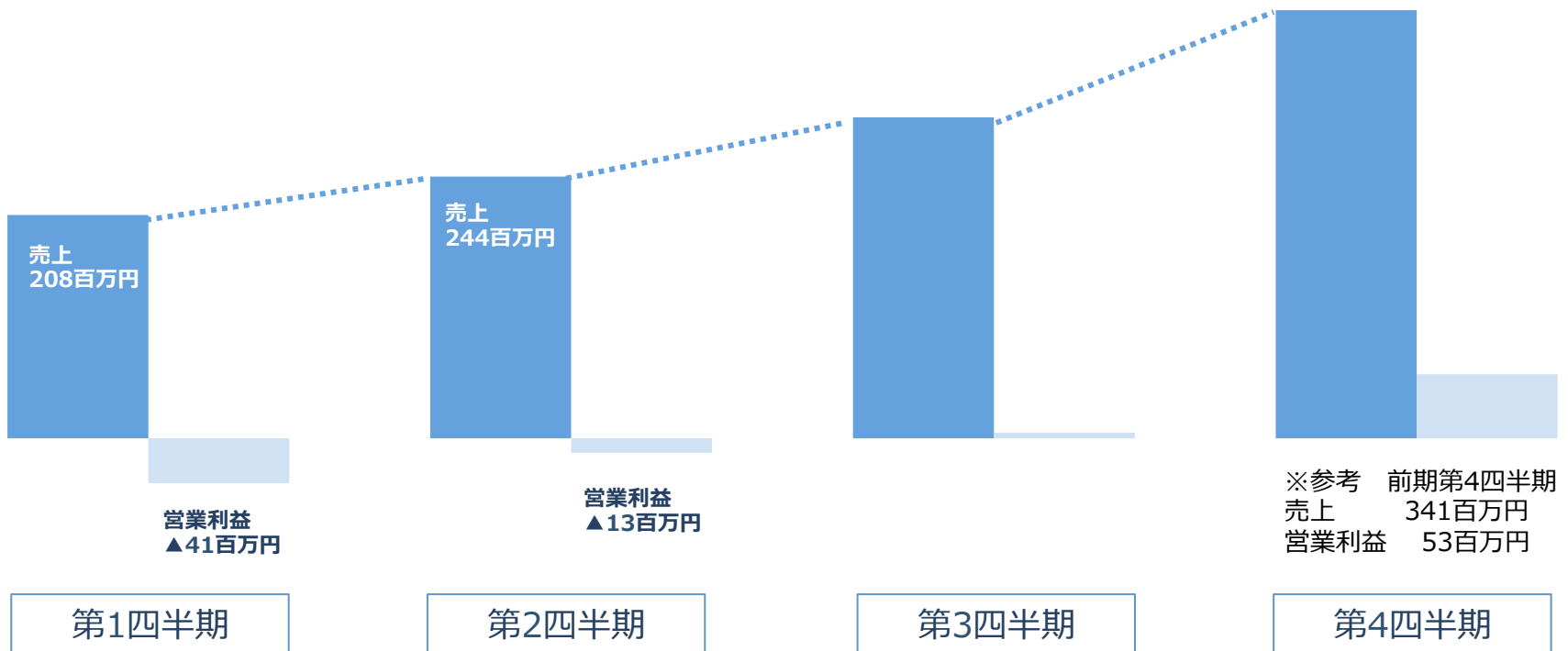


- ✓ 利益面では期初計画通りに進む
- ✓ 売上は、新規営業進捗の期初計画比遅れあるもののQonQで伸長中

(単位：百万円)

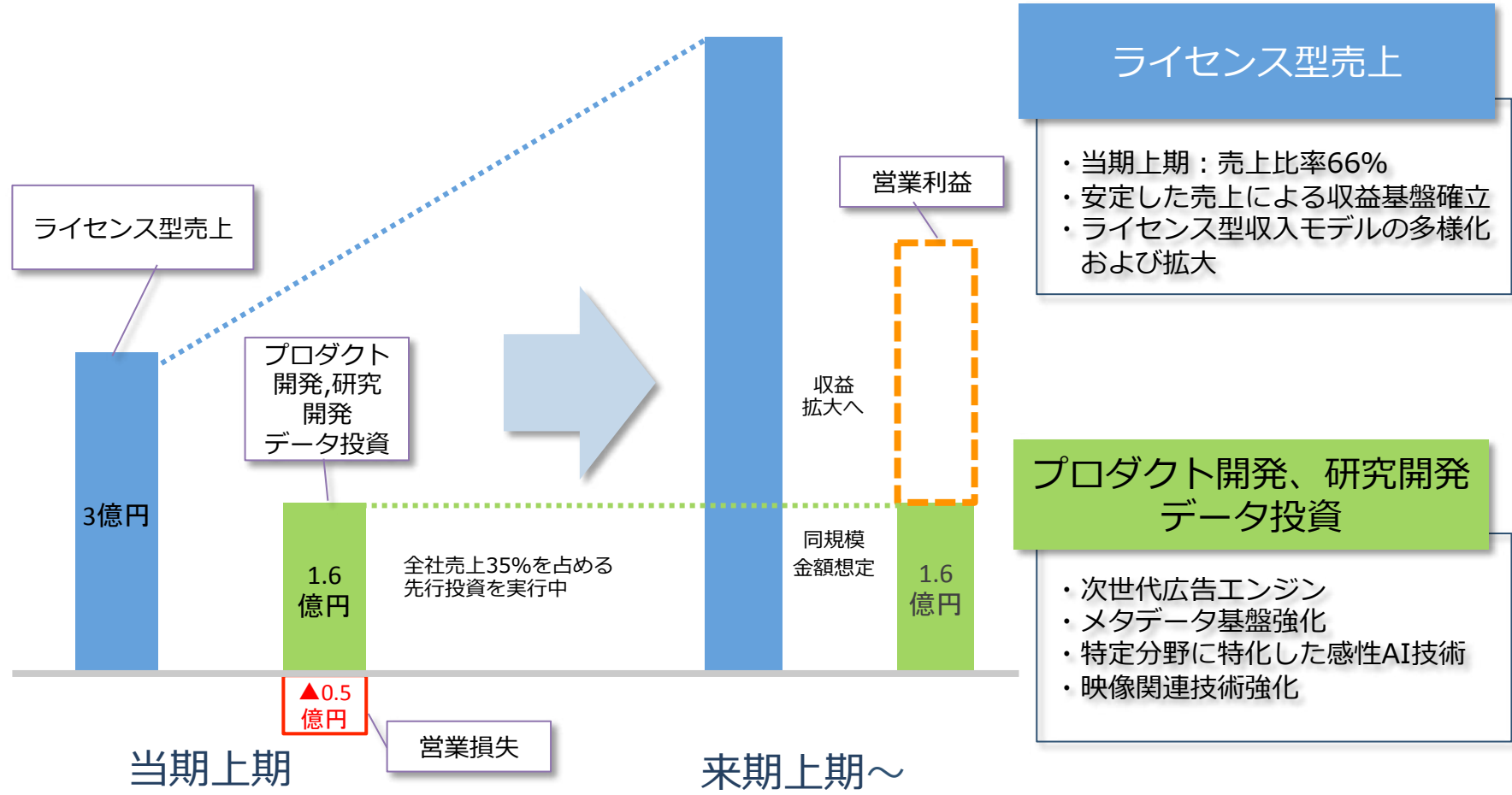
	当期 第1四半期	当期 第2四半期	
売上高	208	244	◇ ライセンス収入の増加
原価	128	135	◇ 開発効率化による原価率低減
粗利益	80	109	
粗利率	38%	44%	◇ 開発効率化による原価率低減 ◇ ライセンスビジネス展開による粗利率向上
販売管理費	122	122	◇ 研究開発・データ投資はQonQ ほぼ同規模
営業利益	△41	△ 13	

✓ 通期 売上12.5億円 営業利益1,000万円 期初公表業績予想に向けて段階的に進捗ペース向上中



第2四半期決算 -投資状況と回収について

- ✓ 現在の投資割合は、研究開発からプロダクト開発中心に大きくシフト
- ✓ 当期後半から来期にかけてプロダクトリリースによりライセンス型収入増計画
- ✓ 同規模の投資を継続と想定



重要なKPIにおける進捗と今後

✓ ライセンス取引先数 **50**ライセンス

- 第2四半期 **34**ライセンス（前年同期**29**ライセンス）と増加傾向
- 2021年3月時点でのKPI50ライセンスまで、まだ十分なペースとはいえない
- 今後、特に非エンターテイメント・データサービスにおける低額モデル、お試しモデル、カスタマイズモデルなど、導入のしやすさ、使いやすさをより追求したサービスモデルを展開
- あわせてレコメンド広告事業開始に合わせ代理店経由での販売も検討
- 上記により、2021年3月時点での50ライセンスを目指す

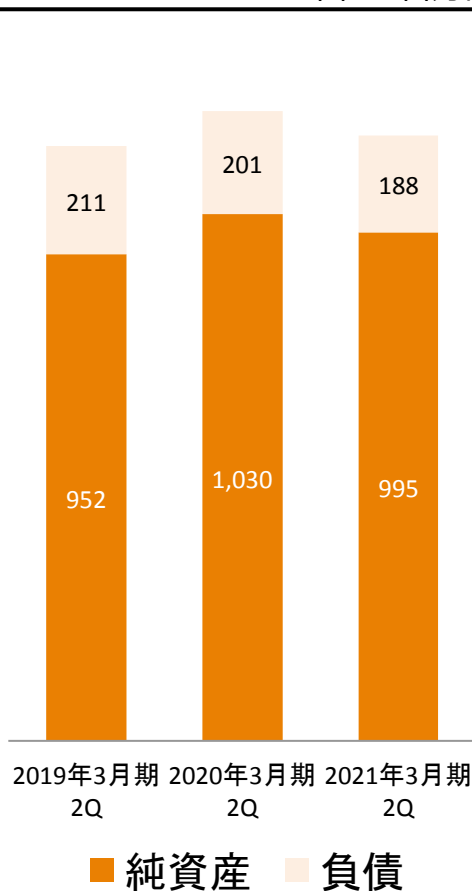
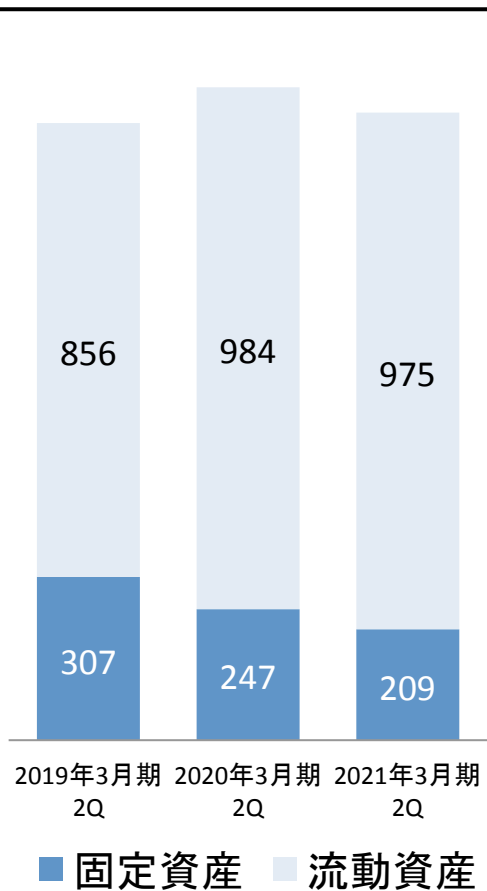
✓ ライセンス型売上 金額 **1 億円/月**

- 現在、月平均**5,500~6,000万円**のペース（**年間7億円**レベル）
- 2021年3月時点での月額1億円ライセンス型収入のKPIに向け十分なペースとはいえない
- 今後半年で、従来の従量および定額のライセンスモデルに加え、広告サービス展開、コミッション型収入モデルを導入、拡大し、2021年3月時点での月間1億円ペースを目指す

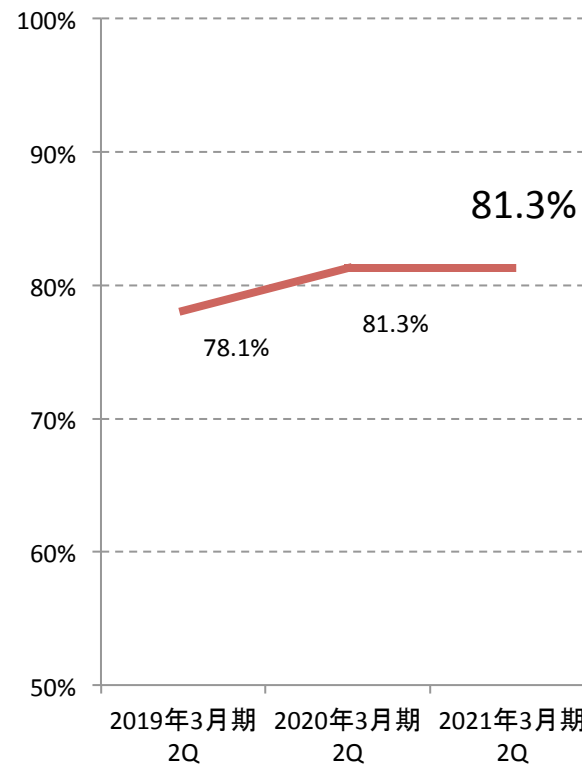
- ✓ 無借金、自己資本比率81.3%
- ✓ 財務バランスを活用した機動的な企業提携を検討

BS推移

単位：百万円



自己資本比率



開発進捗

3 本柱確立へ

1 エンターテインメント・データサービス

- ・レコメンド
- ・データ提供
- ・アナリティクス
- ・特化型AI

現在～

- ✓ 音楽・映像分野データサービス国内No1へ
- ✓ レコメンド～特化型AI各機能が横断的に連携
- ✓ メタ × 音・映像・生体・環境データの解釈

2 非エンターテインメント・データサービス

- ・データ提供
- ・レコメンド

～今後

- ✓ コスメ、ファッション、食、トラベル、住トレンド、インテリア、住、生活全般までデータ提供範囲の拡大
- ✓ 利用形態、ビジネスモデルの多様化

3 レコメンド広告

- ・インターネット
広告サービス提供

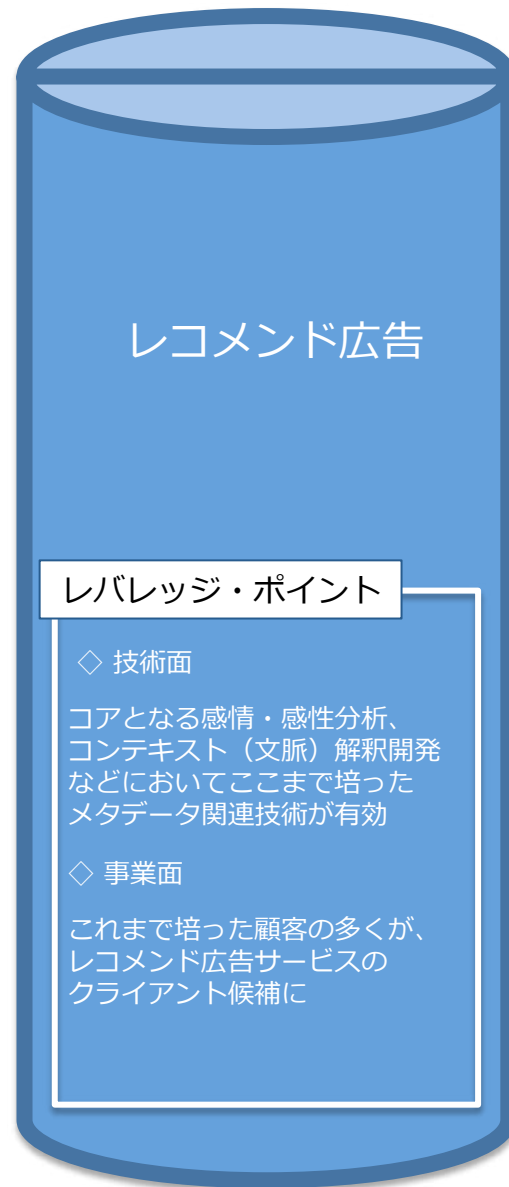
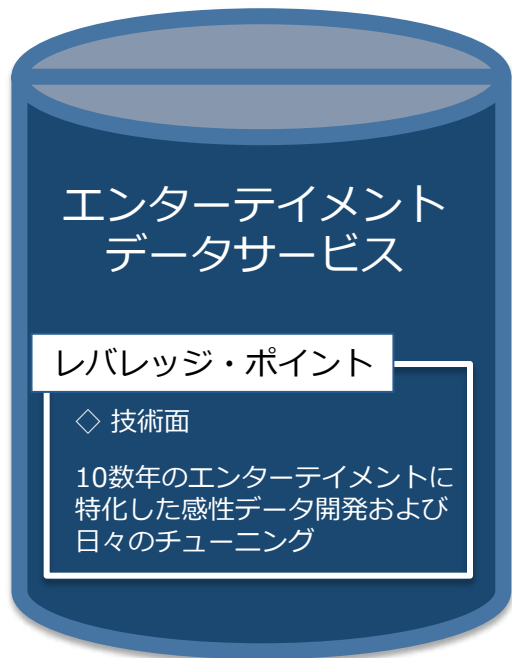
Coming soon

～今後

- ✓ 外部メディアと実証実験中
- ✓ 今期中リリースへ

2020年-

2021年-



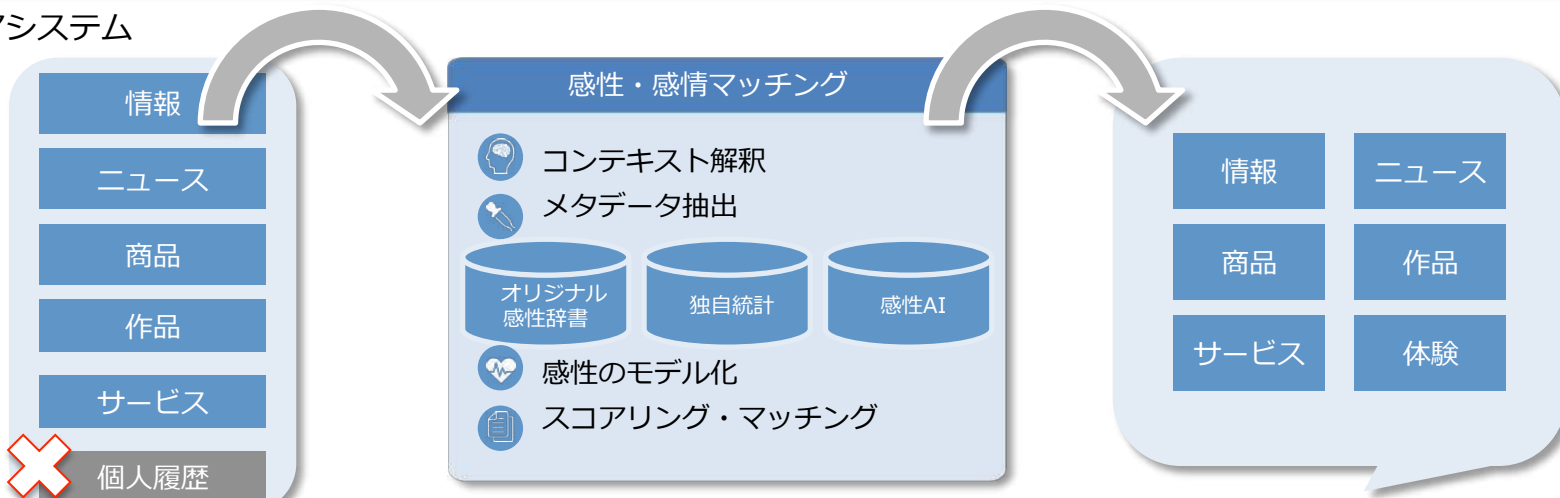
Cookieの状況

個人/プライバシー情報の特定、商用利用での課題が問題視。法的規制が世界的な潮流に。欧州では2018年5月より一般データ保護規制（GDPR）が施行し米国カリフォルニア州でも同様の規制法令（CCPA）が2020年1月より施行。国内では3月10日に個人情報保護法改正案が閣議にて決定。今後、インターネット広告サービスで広く利用されていたクッキー利用によるリターゲティング広告などへの大きな影響が見込まれている



当社では、感性メタデータを利活用した独自のコンテキスト解釈技術で、ユーザーの感情や感性まで踏み込んだターゲティングを可能とするCookieの利用なく実行する新たな広告エンジンを開発、事業展開へ

当社コアシステム



今まで

過去からの
広告

メディア
ジャンル
基本タグ

人
性別・年齢
リターゲティング

ソケットオリジナル

未来からの
広告

メディア
ジャンル
感性メタ

ライフスタイル
コンテキスト
感性
感情

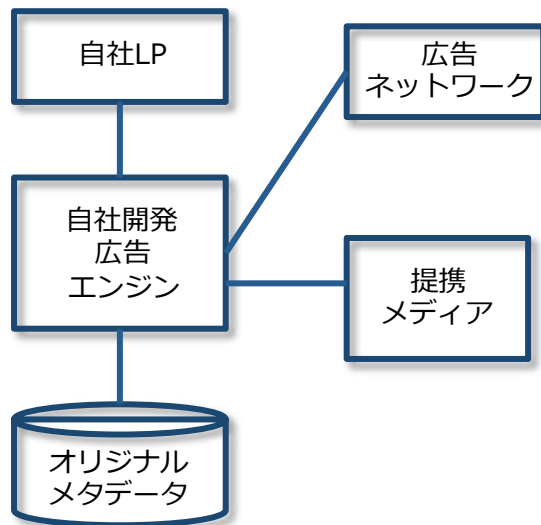
クッキーレス

- ✓ 当社 広告エンジン効果測定 検証状況（実際の商用メディアで実行中）
- ✓ 他社エンジンの1.5倍程度のCTR（クリック率）を算出中

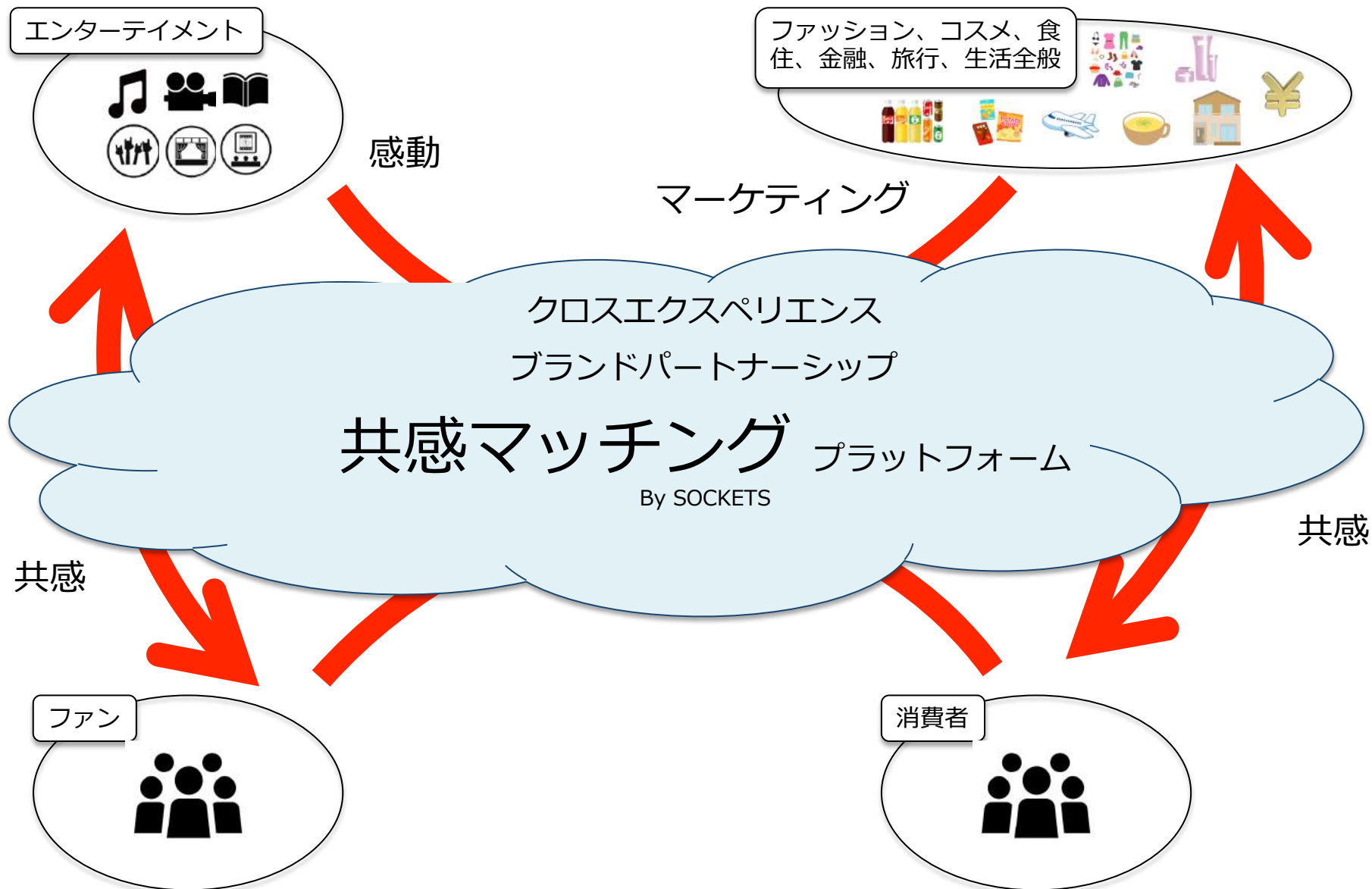
システム	CTR
他社エンジン	23.8
当社エンジン	34.2
当社エンジン	29.8
当社エンジン	31.8

7月～9月検証期間において、
他社クッキーベースの既存広告エンジンに比べ高いCTRで推移

PoC概要



CTR : クリックスルーレート (クリック率)
LP : ランディングページ



クロスエクスペリエンス/ブランドパートナーシップサービス

下記3事業連携をレバレッジ・ポイントとした独自の
共感マッチングプラットフォームの開発・提供

レコメンド広告サービス

クッキーレス時代に向けた当社独自の感性・感情を科学する技術を活用した
インターネット広告サービスを展開

非エンターテイメント・データサービス

資生堂、セシール等への感性メタ付与サービスを普及モデルへプロダクト化し幅広い業種業態へ
ライトカスタマイズ・低額・お試しなど、市場ニーズを踏まえ、本格展開

エンターテイメント・データサービス

音楽・映像分野データサービス国内No1に向けた取り組み
映像関連強化・データ開発分野・生体情報の解釈など新技術開発・連携

2020年

2021年

2022年

2023年

エンターテイメント・テクノロジー × マーケティング

アーティスト・マネジメント



今月よりシチズン社とのTVCMタイアップ放映予定

将来のブランドパートナーシップ・プラットフォームに向け

各種データ・情報収集中

電通ミュージック、ソニーミュージックとの共同プロジェクト

◆ 「Every One Minute」 Music Video

<https://www.youtube.com/watch?v=yEHKQWsImvA>

◆ 「シチズン xC (クロスシー)

<https://www.youtube.com/watch?v=efD0V5I8i7A>

目的特化型AI



当社の音楽解釈に特化したMUSIC AIを活用し

自動車メーカーと前期よりPoCを開始

次世代の自動車空間体験での検証を実行中

9月より市街地でのテスト走行開始

本資料における予想数値等は、発表日現在において当社が入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります

【お問い合わせ先】

株式会社ソケット

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷四丁目23番5号

窓口：コーポレートマネジメント室

Tel : 03-5785-5518 Fax : 03-5785-5517

E-mail : ir@sockets.co.jp